

奈良県の労働市場の動き（平成28年8月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.11倍で、前月より0.05ポイントの低下となりました。
前年同月比では、0.06ポイント上回りました。
- 全国は1.37倍で、奈良県は0.26ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.28倍で、奈良県は0.17ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、21,762人、前年同月比で1.8%の増加となりました。
前年同月比では、16か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、19,620人、前年同月比で3.8%の減少となりました。
前年同月比では、62か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.67倍でした。
前月より0.05ポイント低下しました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、7,844人、前年同月比で1.9%の増加となりました。
前年同月比で、2か月連続で増加となりました。

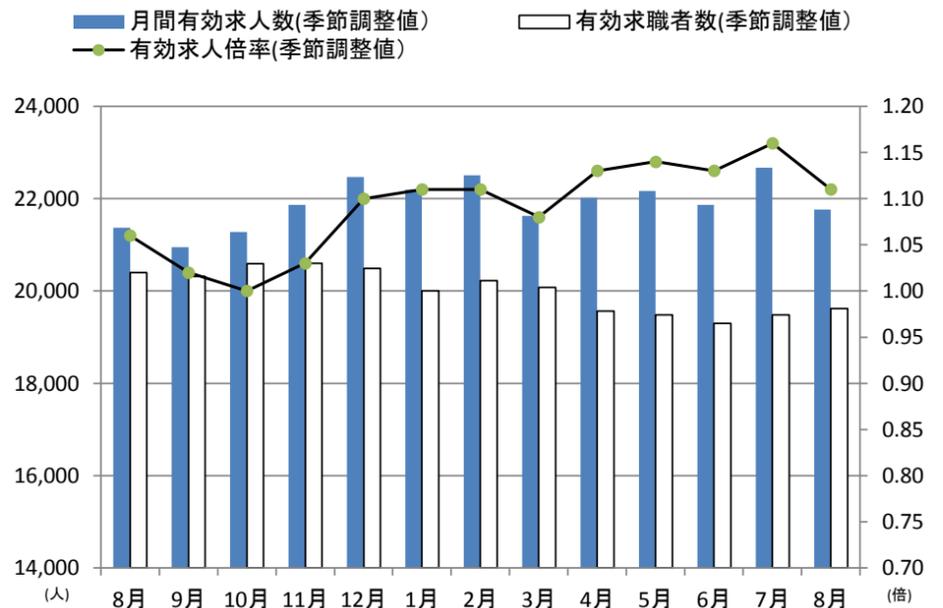
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「製造業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」で増加し、「建設業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比15.7%減)、
製造業(同9.9%増)、
運輸業、郵便業(同8.2%減)、
卸売業、小売業(同21.4%減)、
宿泊業、飲食サービス業(同7.6%減)、
医療、福祉(同21.3%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同15.3%増)

- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は3,842人でした。
パート求人の比率は49.8%で、比率は前月に比して1.5ポイント上昇しました。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,705人で、前年同月比で7.6%の減少となりました。
前月に比べて3.3%減少しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,177件でした。
前年同月比で3.5%の増加となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,930人でした。
前年同月比で5.0%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成27年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

